

## 第17回世界自閉症啓発デー（令和6年4月2日）に寄せて

はじめに、自閉症をはじめとする発達障害のある方々の生活を日々支えておられるご家族の皆様、地域で支援に携わっている関係者の皆様に心から敬意を表します。

毎年4月2日は、平成19年12月に国連が制定した「世界自閉症啓発デー」です。今年で制定から17回目を迎えます。また、わが国では4月2日から8日までを「発達障害啓発週間」としています。日本自閉症協会をはじめとする関係団体の皆様のご尽力により、今年も、世界自閉症啓発デー関連イベントが開催できますことに改めて御礼を申し上げます。

今年は、昨年4月に世界自閉症啓発デーの公式テーマソングとなった「We Belong わたしたちのうた」に注目し、「We Belong みんなで歌おう わたしたちのうた」をキャッチコピーに掲げて、歌から啓発活動を進めています。また、発達障害啓発週間の間は、東京タワーをはじめとする全国各地のランドマークを「癒やし」や「希望」を表す青色でライトアップする「ライト・イット・アップ・ブルー」の開催や「セサミストリート」のキャラクターで自閉症の特性がある「ジュリア」などを起用した啓発ポスターが全国各地に掲載されます。国民の皆様には、こうしたイベントなどを契機として、自閉症をはじめとする発達障害への理解を深めていただきたいと思います。

厚生労働省においては、乳幼児期から高齢期までのライフステージに対応する一貫した支援を行うため、各都道府県等に設置されている発達障害者支援センター等に、専門的人材を配置することにより、関係機関との連携や困難事例等への対応など地域支援機能を強化しています。また、令和6年度については、集中的支援の実施のための体制整備に必要な経費を盛り込んだところであり、強度行動障害を有する者を含め、発達障害児者に対する地域支援機能の更なる強化を進めることとしております。

発達障害のある方がその力を発揮できる社会、そして、多様性を認め、障害の有無に関わらず、共に育ち共に生きる社会の実現に向けて、関係府省庁とも連携しながら、引き続き取組を推進してまいります。

今後とも、皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

令和6年4月2日

厚生労働大臣 武見 敬三